



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL https://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2024年12月31日



健康事業10周年記念シンポジウム



講演する弘前大学の中路特別顧問

11月14日(木)、(協山形流通団地の原田副理事長ら8名が当卸団地に視察に訪れた。山形流通団地では若手経営者の会である「山形流通団地経営交流会」を組織しており、同会の更なる活動の活性化を図る事業の検討をしている。当日は石田副理事長と小田切事務局長が対応。当組合の若手経営者の会である「青森問屋町経営同友会」の活動状



(協山形流通団地が来所

況をはじめ、組合運営や事業活動などを紹介し、その後、意見交換が行われた。



PR動画を解説する学生

健康経営への意識を深める 健康事業10周年シンポジウムを開催

組合では12月4日(水)、青森市はまなす会館において、組合の健康事業10周年を記念したシンポジウムを開催した。当日は、組合員や関係機関、一般市民を含めて78名が参加した。

同シンポジウムは、青森市における健康づくりの現状や組合及び組合員企業の健康事業に関するこれまでの取り組みを、次に行われた基調講演では、

弘前大学の中路特別顧問が「青森県の企業における健康づくりの今」をテーマに講話。年代毎の死亡率等のデータを示しつつ、生活習慣の改善や健康診断の重要性を強調した。

この取り組みは同校の授業の一環で行われ、学生に地域や地元企業、メディアの役割などについて理解を深めてもらい、キャリア形成につながる目的で実施。組合を通じて協力企業を募集したところ、組合員企業5社が賛同し、動画撮影に協力した。

青森中央学院大学 組合員PR動画作成

青森中央学院大学の学生が組合員企業のPR動画を制作し、11月8日(金)に同校で完成披露試写会が開催された。

を完成させた。

第7回理事会

2024年度第7回理事会が11月20日(水)に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また、事務局からはインフルエンザ集団予防接種の実施結果などについて報告した。主な案件審議は次のとおり。案件一、事業委員会からの意見について

案件二、環境対策委員会からの意見について
案件三、車両の購入について
案件四、ペーパーレス化の推進について
案件五、第58回通常総会の日

会員交流会や視察研修会を実施
青森問屋町経営同友会

青森問屋町経営同友会が、忘年会を兼ねた第38回会員交流会を12月6日(金)に百代で開催し、同会会員ら26名が参加した。

交流会では、はじめにダイエツトグランプリ2024のファイナル測定と表彰式が行われ、2名が自身で設定した減量目標を達成した。余興では参加者全員で逆ロシアンブチシューチャレンジに挑戦し、ワサビ入りを食べたら当たりとなる本来とは逆のスタイルで行われた。見事当てた参加者は、ワサビの強烈な辛



ワサビ入りブチシュー当てに挑戦

程等について
案件六、2024年度第8回理事会の日程等について

問屋町交通診断を実施

青森交通安全協会問屋町支部では、11月5日(火)に問屋町会館1階会議室において問屋町交通診断を開催した。

同診断は卸団地内や周辺道路などの交通事故防止対策を協議するもの。
今回の診断には青森警察署、国、県、市の各担当官を招き、支部会員46名が参加。交通事故が懸念される地点をスライドに表示し協議を進めた。



問屋町交通診断

今年度は青森市中央卸売市場南東交差点の視界不良箇所や、第二問屋町北口交差点の安全対策について要望を挙げた。
また市に対し、問屋町枝線道路の早期アスファルト舗装

さに顔をしかめながらも満足そうに笑顔を浮かべ、会場からは拍手と歓喜を浴びた。
また同会では11月7日(木)から8日(金)までの2日間、岩手県北上方面への視察研修会を実施し、会員ら10名が参



視察先の榊花巻家守舎

加した。
視察先の榊花巻家守舎は、花巻駅前エリアを「チャレンジする大人が集まるまち」にすることをビジョンに掲げ2015年4月に設立。駅前にある遊休不動産をリノベ

第2回税務研修会

11月18日(月)に問屋町会館において第2回税務研修会が開催された。青森法人会と共催で開催された研修会では、青森税務署の岩本審理専門官が講師を務め、組合員従業員ら18名が参加した。
今回は「年末調整について」をテーマに、定額減税をはじめ

の実施や歩道ブロック板の隆起対策についても強く要望。これに対し市の担当官は、市内全域で舗装の要望が多いため、全域における優先度を考慮した上で補修等を実施して行きたいと回答した。



年末調整の変更点等を学ぶ

忘年会で2年を締めくくり
問屋町支店長・所長連絡会

問屋町支店長・所長連絡会では、11月29日(金)に第35回会員交流会をレストランラヴィで開催し、同会会員ら16名が参加した。

忘年会を兼ねて行われた交流会では、はじめにマジシャンのトニーシダ氏によるマジックショーが披露された。プロのマジシャンによる華麗なマジックに参加者からは歓



会員も参加してマジックを楽しむ

シヨンし賑わいを取り戻すことに挑戦している。
そのほか視察団一行は、(株)岩手ヤクルト工場や報恩寺五百羅漢等を視察した。
声が上がった。また、余興では参加者全員でフルーツの重さ当てゲームに挑戦。参加者は悩みながら手に感じる重さを予想し、実際のフルーツの重さとの違いに一喜一憂しながら会場は大いに盛り上がった。



東北化学薬品株式会社

化学工業、医療、研究分野の試薬・消耗品・機器 トータルソリューションを提供する

OUR SERVICE

食品分野

農業資材分野

ヘルスケア分野

臨床検査試薬分野

化学工業薬品分野



各試薬・消耗品



理化学機器



遺伝子解析受託サービス

！詳細はコチラから



フードビジネスの明日を切り開く

食品総合商社



昭産商事株式会社 青森支店

青森市問屋町2丁目15-9
電話 (017) 738-4551

組合会館前の街路樹を伐採
卸団地景観再整備事業

組合が進めている卸団地景観再整備事業の一環として、組合会館東側にあったイチヨウの街路樹10本を伐採する実作業を実施した。



街路樹伐採前



街路樹伐採後

同事業では2025年度より問屋町内にある街路樹約200本を伐採し、木の再利用を含む「まちなみリノベーション」を計画している。今回の実験作業では、伐採や伐根にかかる費用や時間、また伐採した木の再利用に向けた検証を行う。

業務報告

…主要事項…

- 11月
- 1日▽国内経済視察会反省会
- ▽インフルエンザ集団予防接種(3日目)
- 5日▽安協問屋町支部問屋町交通診断
- 7日▽問屋町経営同友会視察研修会(18日)
- 8日▽インフルエンザ集団予防接種(4日目)
- 14日▽協山形流通団地来訪
- 15日▽第2回労務管理セミナー
- ▽金融審査会
- 18日▽第2回事業委員会
- ▽第2回税務研修会
- 19日▽第2回環境対策委員会
- 20日▽第7回理事会
- ▽青森問屋町配送(株)第2回取締役会
- ▽第2回献血
- 22日▽第17回フラワーアレンジメント教室
- 29日▽第48回ボウリング大会(1日目)
- ▽問屋町支店長・所長連絡会第35回会員交流会
- …問屋町ビジネススクール…
- 7日▽職場のハラスメント対策
- 12日▽Reモデリング講座
- 21日▽年末調整研修
- 26日▽メンター育成研修(27日)

前号に引き続き、全国健康保険協会(協会けんぽ)青森支部企画総務グループの高田グループ長による経済雑感をお送りする。

経済雑感

第一五五回

全国健康保険協会 青森支部
企画総務グループ長 高田 信也

元気に働き続けるためには、日々の健康が大切なことはあたりまえのご存じかと思えます。しかしながら、健康であればあるほど「健康保険料率」の伸びの抑制につながることはあまり知られてはいません。

お給料から天引きされる健康保険料は、加入者(従業員)各々の報酬に基づき決定された報酬月額に、都道府県ごとに異なる

「健康保険料率」を乗じることで算出され、事業主および加入者それぞれで折半し負担いただいております。よって、「健康保険料率」の伸びが抑えられれば、企業の経費、加入者個人の支出も抑えられるという好循環が生まれます。



全国健康保険協会 青森支部
企画総務グループ長 高田 信也 氏

前述した健康であればあるほど…とは具体的に何を指しているのか、いくつかお伝えします。都道府県ごとの「健康保険料率」に大きく影響を及ぼすのが、医療費の水準です。都道府県それぞれ加入者の年齢、所得の差を調整し、同じ土俵の上で1年間に必要となった医療費を比較します。協会けんぽ青森支部加入者全体の医療費が他

①特定健診等の実施率②特定保健指導の実施率③特定保健指導の対象者の減少率④医療機関へ速やかに受診を必要とする者の医療機関受診率⑤ジェネリック医薬品の使用割合を47都道府県で競い、順位付けし15位以内に入ると報奨金を与えられ、「健康保険料率」引き下げの原資にあてるインセンティブ(報奨金)制度も重要です。結果は34位となり、今年度分としての報奨金は得られませんでした。たればですが、もし報奨金を得られたなら、全国で青森県が一番「健康保険料率」が低い一となったかもしません。

協会けんぽでは、今後も企業の皆さまの健康づくりをサポートし「健康保険料率」の伸びを抑制できるよう努めて参りますので、引き続きのご協力をお願いいたします。

(完)

総合断熱資材・空調部材

Q (株)オー・ケー・アイ

〒030-0131

青森市問屋町二丁目20-7

TEL (017) 764-1105

FAX (017) 728-3371

鴨沢塗料株式会社
青森支店

日本ペイント特約店

■主要品目
塗料全般、塗料資材、塗装機、接着剤、
各種テープ、溶剤類、他

青森支店 青森市問屋町一丁目12-4 TEL (017)738-1771代
E-MAIL : aomori@kamosawa.co.jp FAX (017)738-1772

グッドフーズグループ

青森市第二問屋町4-2-7 017-718-3360

第48回ボウリング大会

第48回問屋町ボウリング大会が11月29日(金)と12月6日(金)にアオモリボウルで開催され、14社から96名が参加した。大会は1チーム3名の団体

第48回ボウリング大会 競技結果

【団体戦】		
順位	チーム	スコア (3人2ゲーム合計)
優勝	㈱吉田産業B	914
準優勝	㈱吉田産業A	877
第3位	㈱桂工業A	846

※1チーム3名で構成。女性には1ゲームにつき20点のハンディを付与

【個人戦 男性の部】			
順位	氏名	チーム	スコア (2ゲーム合計)
優勝	福川 勝美	藤村機器㈱C	361
準優勝	吉崎 克	㈱桂工業D	357
第3位	大西 大地	㈱桂工業A	321

【個人戦 女性の部】			
順位	氏名	チーム	スコア (2ゲーム合計)
優勝	蝦名えりか	㈱吉田産業B	336
準優勝	長尾 円	丸大堀内㈱	335
第3位	小山 麻美	㈱吉田産業A	297

戦と個人戦が行われ、2ゲームトータルで順位を決定。競技の結果、団体戦では㈱吉田産業チームが優勝。個人戦男性の部では藤村機器㈱の福川勝美氏が個人2連覇、女性の部では㈱吉田産業の蝦名えりか氏が個人5連覇を達成した。



団体戦優勝の吉田産業Bチーム

フラワーアレンジメント教室

フラワーアレンジメント教室が「いい夫婦の日」にちなんで11月22日(金)に開催された。問屋町会館2階で行われた同教室には組合員従業員ら41名が参加した。同教室は花の普及を目的に



思い思いにフラワーアレンジメントを作成

新支店長に聞く

「変化に向き合い社内・社外ともいい影響を与える起点となる」とマイパースを語るの、今年10月に赴任した㈱商工組合中央金庫青森支店の那須支店長。



㈱商工組合中央金庫青森支店 支店長 那須 敦 氏

同金庫は昭和11年に中小企業のための金融機関として設立して以来、85年以上にわたる景気の良し悪しに真摯に、中小企業の将来を真摯に見据えた安定的な取り組みを続けている。

野の確立については、スタートアップ支援、サステナブル経営支援、事業再生支援と3つのカテゴリーに分け、中小企業のライフステージに応じてサポート

化するサービス「幸せデザインサーベイ」を提供しております。診断結果をもとに人材育成プログラム等のサービスを提案させていただきます」と力強く語る。

問屋町の印象については「問屋町のロゴのインパクトがとても印象的でした。また、健康事業をはじめ経済活動以外にも前向きな活動を組合員となつて取り組んでいる印象が強いですね」と話す。

「健康事業に取り組んで10年。いろいろな事業を行ってきたが、一番健康になったのは自分かもしれません(笑)。問屋町に社員が健康で元気に働ける職場が増えるよう、継続して取り組みます」と、青森市の基準地価が発表されました。県内2地点が30年ぶりに2桁上昇するなど、地価にも上昇の兆しが見られます。

編集後記

健康事業に取り組んで10年。いろいろな事業を行ってきたが、一番健康になったのは自分かもしれません(笑)。問屋町に社員が健康で元気に働ける職場が増えるよう、継続して取り組みます」と、青森市の基準地価が発表されました。県内2地点が30年ぶりに2桁上昇するなど、地価にも上昇の兆しが見られます。

入学生募集!

ICTのスペシャリストを育成!!

職業訓練法人 青森情報処理開発財団

おもりコンピュータ・カレッジ

青森市荒川字柴田129 TEL 017-739-1311

URL: http://www.acc.ac.jp

未来に繋ぐ 人をつくり、設備をつくる
空気調和・換気・給排水・衛生・消火等



株式会社 ヤブシタエンジニアリング

〒030-0113 青森県青森市第二問屋町3丁目3-18

tel / 017-763-5345 fax / 017-763-5346

URL / https://www.yabushita-e.co.jp